

R6.1.21 網走消防団 第1分団

防災とボランティアの日 訓練『Do はぐ』

令和6年1月21日防災とボランティアの日・週間に合わせて南出張所にて避難所運営ゲーム Do はぐ、ダンボールベッド等の防災物品組立訓練を実施しました。

避難所運営ゲーム ～Do はぐ～

避難所運営ゲームとは、避難者を1枚のカードとし避難所に見立てた平面図に適切に配置していき、また避難所で起こる様々な出来事にどう対応していくか模擬体験するゲームです。はぐは静岡県が開発したゲームで、そこに北海道の寒く厳しい環境下を想定して作られたものが Do はぐです。Do はやってみようの do と、北海道(ほっかいどう)をかけています。



H 避難所
U 運営
G ゲーム



防災とボランティアの日って？

「防災とボランティアの日」は1995年1月17日に発生した阪神淡路大震災を契機に制定されたものです。ボランティア活動や自主的な防災活動の認識を深めるとともに、災害への備え等の充実強化を図ることを目的として創設されました。



避難所では、硬く冷たい床に雑魚寝をすることで低体温症になってしまったり、床面の粉塵を吸い込むと肺炎の恐れがあったりと、様々な原因で発生する「災害関連死」をどう防いでいくかを学んだ後に、それらを防ぐことができるダンボールベッドを実際に組み立てました。

